

作業用 LED 照明キット

Groundsmaster® 3200 および 3300 シリーズトラクションユニット モデル番号 31993

取り付け要領

取り付け

付属部品

すべての部品がそろっているか、下の表で確認してください。

手順	内容	数量	用途
	ワークライト	4	
	ワークライト取り付けマウント	4	
4	六角頭ねじ	4	 取り付け前の準備を行います。
'	ワッシャ	8	取り打け前の準備を打います。
	ロックワッシャ	4	
	ナット	4	
2	ワークライト ワイヤハーネス	1	ワークライトを取り付けます。
	ワークライトアセンブリ	4	



取り付け前の準備

この作業に必要なパーツ

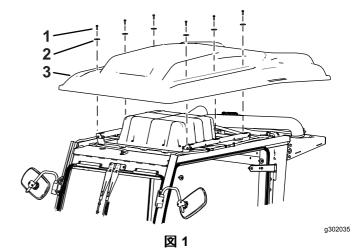
4	ワークライト
4	ワークライト取り付けマウント
4	六角頭ねじ
8	ワッシャ
4	ロックワッシャ
4	ナット

手順

重要このキット作業用 LED 照明キットの取り付けには、キャブの絶縁作業と、公道走行キットまたは照明アダプタキットの取り付けが必要です。詳細については弊社代理店におたずねください。

注 以下、特に記載がない限り、取り外した部品はすべて再使用します。

- 1. 平らな場所に駐車し、アタッチメントを下降させ、 エンジンを停止させ、駐車ブレーキを掛けてキー を抜き取る。
- 2. バッテリーからマイナス-)ケーブルを外す; トラクションユニットのオペレーターズマニュアルの電気系統の整備の項を参照。
- 3. 図 1のようにキャブの屋根を取り外す。

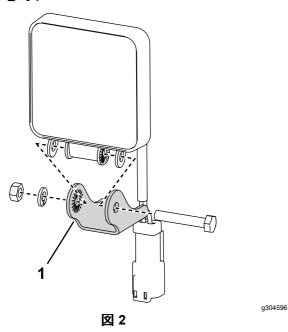


1. ボルト

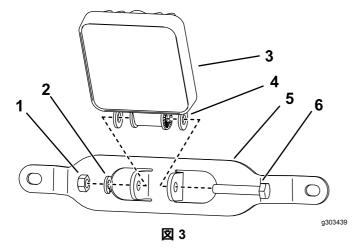
- 3. キャブのルーフ
- 2. ワッシャ

4. 作業用ライトに付いている小さい取り付けブラケットを外す
図 2。

注 取り外した小さいブラケットは廃棄してかまいません。



- 1. 小さい取り付けブラケット
- 5. 図3のように作業用ライトを組み立てる。



- 1. ナット
- 2. ロックワッシャ
- 3. ワークライト
- 4. ワッシャ
- 5. ワークライトマウント
- 6. ボルト

2

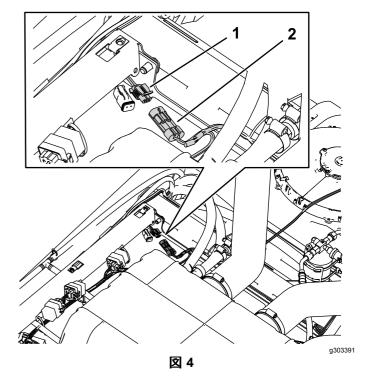
ワークライトを取り付ける

この作業に必要なパーツ

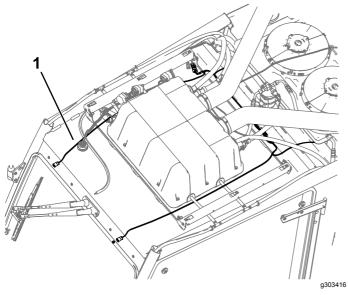
1	ワークライト ワイヤハーネス
4	ワークライトアセンブリ

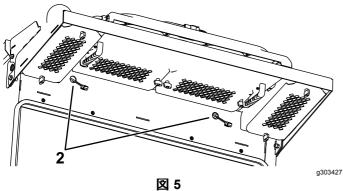
手順

1. キャブの上部にあるキャブ用ワイヤハーネスの未使用の2ピンソケットに、ワークライトのハーネスの電源コネクタを接続する図4。

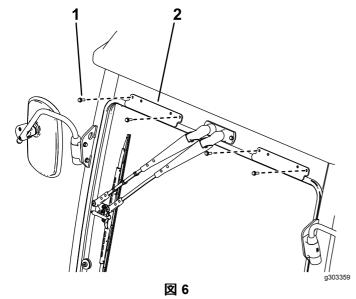


- 1. 2ピンソケット
- 2. ワークライトのハーネスの 電源コネクタ
- 2. ワークライトのハーネスと電源コネクタを図 5のように配設する。





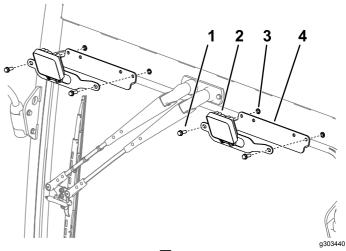
- 1. ワークライトのハーネス
- リアのコネクタはこの穴を 通す。
- 3. ウインドシールドフロント上部に付いているリテーナブラケットを外す図6。



1. ねじ

2. リテーナブラケット

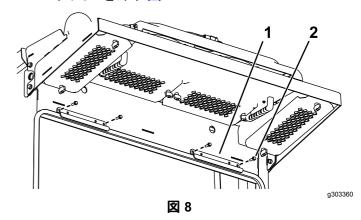
4. 図 7のように、車両前部に、ワークライトアセンブリとリテーナブラケットを取り付けるステップ3で外したねじとリテーナブラケットを使用する。



义 7

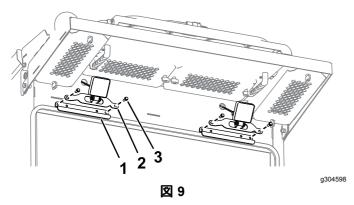
1. ねじ

- 3. 各ブラケットの位置にワークライトアセンブリを取り付ける。
- 2. ワークライトアセンブリ
- 4. リテーナブラケット
- 5. ウインドシールドリア上部に付いているリテーナ ブラケットを外す 図 8。

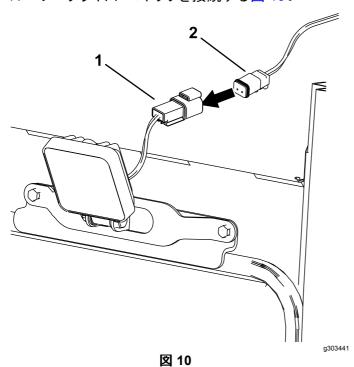


- 1. リテーナブラケット
- 2. ねじ

6. 図 7のように、車両後部に、ワークライトアセンブ リとリテーナブラケットを取り付けるステップ5で外 したねじとリテーナブラケットを使用する。



- 1. リテーナブラケット
- 3. ねじ
- 2. ワークライトアセンブリ
- 7. ワークライトにコネクタを接続する図 10。



- 1. ワークライトのプラグ
- 2. ハーネスのソケット
- 8. 1 取り付け前の準備 (ページ 1)のようにキャブ の屋根を取り付ける。
- 9. バッテリーを接続する; トラクションユニットのオペレーターズマニュアルの電気系統の整備の項を参照。

運転操作 ライトの使い方

ワークライトのスイッチは、ステアリングコラムスイッチマウントにあります公道走行キットまたは照明アダプタキットの*取り付け要領書*を参照。